

2019年9月9日
有限責任監査法人トーマツ

News Release

企業の営業・販売活動における不正やエラーを把握する クラウドベースの分析アプリケーションを提供開始

SaaS型サービス「リスクアナリティクス オン クラウド」に販売分析アプリが追加。販売データを網羅的に分析し、取引、部署、担当者、取引先をリスクの高い順に表示し、リスクの兆候の適時把握を可能に

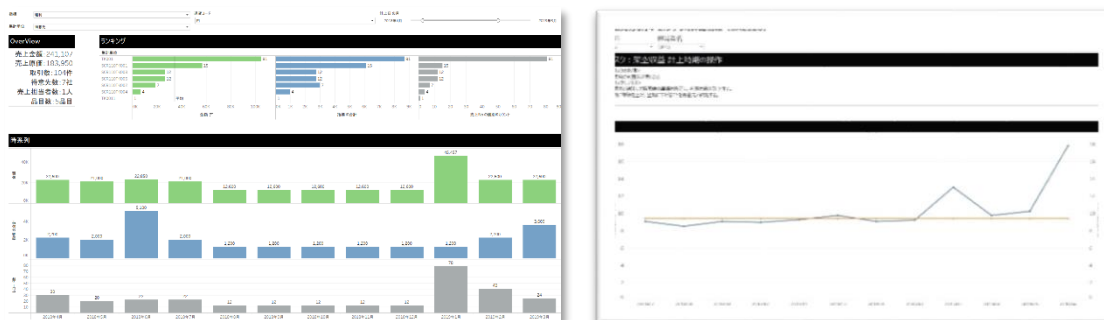
有限責任監査法人トーマツ(東京都千代田区、包括代表 國井泰成、以下トーマツ)は、クラウドベースのSaaS型リスク分析サービス「リスクアナリティクス オン クラウド(Risk Analytics on Cloud)」に企業が行う販売取引のリスクを分析するアプリケーションを追加し、2019年10月より提供を開始します。同アプリケーションにより、企業が日々行う営業活動、特に販売活動に関するリスクについて、網羅性、適時性、効率性をもった把握が可能になります。

企業の営業・販売活動において、滞留債権などのリスクの発見の遅れや、架空売上の計上および水増し発注等の不正といった問題が起こり得ます。このようなリスクの兆候の適時把握と早期対応のために、すべての取引や販売活動を網羅的かつ適時に分析することが求められますが、営業部門ごとに販売分析レポートが個別かつ大量に存在することから、実行に課題がありました。

今回提供を開始する販売分析のアプリケーションでは、日々収集される販売データを網羅的に分析することで、効果的かつ効率的にリスクの兆候を適時に把握することが可能になります。リスクアナリティクス オン クラウドに企業が持つ販売活動に関するデータをアップロードすることで、これまでのトーマツの経験と知見に基づき設定された営業・販売に関する約20通りのリスクシナリオと照らし合わせ、すべての取引に対してリスクのスコアリングを行います。そして、その結果をもとに、リスクの高い取引、部署、担当者、取引先をランキング形式で表示します。

本アプリケーションを通じ、販売管理における不正や人的エラーを発見することで、営業部門や管理部門、経理部門、内部監査部門における不正発生の抑止、リスク兆候把握の正確性の向上が見込まれます。また内部監査においては、効率性に加え、一部データによるサンプリングから、全件分析が可能になることでモニタリング業務が高度化し、コーポレートガバナンスの強化が期待できます。

図 リスクアナリティクス オン クラウド 販売分析アプリケーションによる分析のイメージ



リスクアナリティクス オン クラウド(Risk Analytics on Cloud)について

2017年12月にトーマツが発表した、国内監査法人初のクラウドベースのSaaS型リスク分析サービスの総称です。リスクアナリティクス オン クラウドは、トーマツが保有するプライベートクラウド「Deloitte Analytics Cloud(※)」上に企業のニーズにあわせてカスタマイズした子会社、経費・労務・購買、販売分析用のアプリケーションを用意しています。企業は所定の形式でデータをアップロードし、トーマツは分析用アプリケーションを通じて分析結果を提供します。

トーマツの知見を集約した分析アプリケーションを、各企業のニーズに合わせてカスタマイズし、企業側は必要なデータをアップロードするだけで、素早く、容易にリスクを評価することが可能です。これにより企業は意思決定のスピードを速めることができるとともに、データ分析業務の効率化にもつながります。

(※)Deloitte Analytics Cloud では、国内複数のデータセンターでサイバーセキュリティの監視を24時間365日行う事で高セキュリティと高可用性を確保しています。

リスクアナリティクス オン クラウドに関する詳細については、下記をご覧ください。

<https://www.deloitte.com/jp/risk-analytics-on-cloud>

また、リスクアナリティクス オン クラウドを活用し、経営リスクのデータ分析を活用した事例は、「経営リスクをデータ活用で削減した4つの事例」として当社Webサイトで公開しており、[こちら](#)からダウンロードできます。

<報道機関の方からのお問い合わせ先>

有限責任監査法人トーマツ 広報担当 内山、張
(デロイトトーマツ コーポレート ソリューション 合同会社)

Tel: 03-6213-2050

Email: audit-pr@tohmatu.co.jp

デロイトトーマツグループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社ならびにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツ コンサルティング合同会社、デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイトトーマツ コーポレート ソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 40 都市に 1 万名以上の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイトトウシュトーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人のひとつまたは複数を指します。DTTL(または“Deloitte Global”)および各メンバーファームならびにそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。
デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、オーストラリア、ブルネイ、カンボジア、東ティモール、ミクロネシア連邦、グアム、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ニュージーランド、パラオ、パプアニューギニア、シンガポール、タイ、マーシャル諸島、北マリアナ諸島、中国(香港およびマカオを含む)、フィリピンおよびベトナムでサービスを提供しており、これらの各国および地域における運営はそれぞれ法的に独立した別個の組織体により行われています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連する第一級のサービスを全世界で行っています。150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ Fortune Global 500® の 8 割の企業に対してサービス提供をしています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約 286,000 名の専門家については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited